

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価 指針検討小委員会	主 査 名：菊池健児 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：勅使川原正臣
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>[目的] 本小委員会は、全国各地に広く建設され、耐震性を評価・判定する方法の確立が望まれている既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針の本文、解説および評価例を検討し、編集・刊行することを目的とする。さらに、新築建物を対象としている「補強コンクリートブロック造設計規準・同解説」や「補強組積造建築物の構造性能評価指針(案)・同解説」も含め、関連規準類の今後の改定に向けての基礎資料を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初年度：既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針の本文・解説(案)を検討する。また、耐震性能評価例の案を作成する。さらに、耐震性能評価法について地震被害との関係の検証等の検討を行う。</li> <li>・2年度：既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説を編集し、評価例を検討する。</li> <li>・3年度：既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説の最終原稿を編集し、刊行する。また、今後検討して規準類に反映すべき項目の整理・検討を行う。</li> <li>・4年度：3年度までの内容および新たに得た知見を基に検討して、規準類に反映すべき項目のまとめを行う。</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：菊池健児(大分大学) 幹事：五十嵐泉(COMA 建築構造研究室), 黒木正幸(崇城大学) 委員：青木功(エスビック), 今井弘(防災科学技術研究所), 植松武是(北海道立北方建築総合研), 川上勝弥(小山高専), 小室達也(ベターリビング), 西田哲也(秋田県立大学) 西野広滋(トーホー), 花里利一(三重大学), 細川洋治(細川建築構造研究室), 山口謙太郎(九州大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/index.htm">http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/index.htm</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針の本文・解説の案の検討を計画どおり進めた。 2. 耐震性能評価例の作成を開始し、逐次、内容の審議を進めた。
委員会活動の問題点・課題	1. 耐震性能評価例の作成体制の充実のため、委員を補充したい。